

赤野井自治会だより

令和6年(2024年)6月21日 発行
世帯数 370戸 人口 987人 (R6.5/31 現在)
発行責任者 自治会長 鈴木 繁幸
LINE 登録者: 142人 インスタグラム: 82人

町内会ごとに防災訓練を実施しています！！

「自助」自分の身は自分が守る！ 「互助」互いが協力し合う！

テレビのニュースで毎日のように事件や事故が報道されていますが、火災による被害も同じように放映されています。火災を身近な災害として、誰もが注意しなければなりません。今年自治会では消防団赤野井班の協力を得て、消火栓や小型消防ポンプによる初期消火について実践的な指導をお願いしています。去る6月2日(日)の訓練では、約50名が参加する中、移動式ホース格納箱を使っての消火活動を参加した近所の住人が順番に体験し「いざという時こそ、身近な消火栓が必要になりますね」と語っておられました。

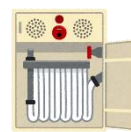


川端町内会 1~6組の皆さん。
たくさんのご参加ありがとうございました。

訓練予定日(既に実施した町内会もあります。各町内会、年間2回の開催予定)

時間: 午前8時より(点検終了後) 服装: ハッピー、ヘルメット、長靴、手袋

- ・川端町内会 11/3(日)
- ・馬場町内会 7/7(日)・12/1(日)
- ・西ノ辻町内会 10/6(日)
- ・浜町内会 10/6(日)・3/2(日)



※ 各町内ごとに回覧等で、参加していただく日・組のお知らせがあるのでご確認のうえ
ご参加ください。

馬場のポンプ車が移動しました

馬場にある小型動力ポンプが、西別院から馬場通り(亀井さん倉庫)に移動しました。

より目に付く場所に移り、夜は赤色灯も点灯しますので、地域の防災・防犯意識の高揚にも繋がるものと期待しています。



みなさんの貴重な衣装や道具をお預かりしました！！



2年後の小津神社大祭に使用する衣装と道具の寄贈をお願いしていましたが長刀や長刀の衣裳（約150枚）を中心に多くの方々にご協力いただきました。ありがとうございました。長刀は練習用として、衣装は本番用として有効に使わせていただきます。あと笹羅と笛の衣裳が不足していますので、お家でお持ちの方は今一度のご検討をよろしくお願いいたします。



『ヤーホイ！チキチン、チキチン。ヤーホイ！』

ズラリと並べられた踊りの衣装に道具。2階ホールは華やかな着物で彩られ、まるで別世界のような！！気分は高まり今にも祭りの音頭が聞こえそうです。

赤野井は2年後が当番年。まだまだ先じゃない、もう目の前です。8年に一度の当番です。全員で準備万端、記憶に残る祭りを作り上げましょう。

（※ インスタグラムでも「大祭への道 vol.1」と題して、写真や動画で2階の様子を紹介しています！！今後も大祭への道のり（経過）をご紹介して行きますので是非ご覧ください。）



野焼きは法律で禁止されています



「近くでごみや刈草を燃やしていて、煙や臭いで大変迷惑している。」といった苦情が最近多く寄せられています。

廃棄物の野外焼却は、一部の例外を除き法律で禁止されており、野焼きを行うと処罰されることがあります。またドラム缶を使ったり、穴を掘ってその中でごみを燃やす行為も野焼きとなりますので、行わないようにしてください。

「これからの地域づくりについて」タウンミーティングを開催します

主催 地域サポートプラス実行委員会 協賛：赤野井自治会
テーマ 「空き家を活かしたまちづくり」



～人と文化の交流拠点として空き家を活用日野町での実践から学ぶ～

日時 令和6年7月30日（火）19:00～21:00 場所 赤野井自治会館2階

内容 提案「赤野井の可能性について」 京都新聞滋賀支部 記者 石田真由美氏
講演「空き家をまちの宝に！」 文化遺産プランニング 代表 井上ひろ美氏

★ 講演後、参加者による空き家活用と地域づくりについて前向きな意見交換をお願いします。